

信州大学 WEB サイト制作 技術的要件

1 システム要件

(1) 請負業者に必要なスキル

- ・CMS は Movable Type 6 での構築が可能なこと。
- ・テンプレート化(管理画面のカスタマイズ)が可能なこと。
画像アップロード欄、<alt>入力欄、キャプション入力欄、メタタグ記述欄を設ける。
- ・Flash は使用しない。Ajax 等を使用する場合は、学内で更新作業が行える(ワープロソフト編集程度の技術レベルでも更新できる)機能にすること。

(2) 制作における条件

- ・本学の Web 担当者が HTML の知識がなくてもコンテンツの新規作成・更新ができること。(必要に応じて HTML 直接編集も可能であること)
- ・W3C 標準に準拠して作成し、非推奨とされる要素や属性は使用しないこと。
- ・JIS X8341-3(高齢者・障害者等配慮設計指針—情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス—第 3 部:ウェブコンテンツ)に配慮されていること。
- ・レイアウトやデザインに関しては<table>を使用せず、適切な CSS で定義すること。
- ・フレームは使用しないこと。
- ・<a>リンクは相対パスで記述すること。
- ・ブラウザの機能に頼らず文字の大きさを可変(大・中・小)できる機能をつけること。
- ・サイト内検索機能を設置すること。
- ・公開前のテストページには、検索エンジン回避タグを記述すること。
- ・納品時には、操作手順等についてマニュアル類を提出し、レクチャーを行うこととする。
- ・その他、本学の実情に応じて柔軟に機能の設定を行えること。

2 サーバ環境

- ・Amazon EC2 を使用。(該当領域を管理できるアカウント情報を提供する)クラウド環境を理解して施工可能なこと。
- ・CGI、PHP は原則使用しないこと。

3 SEO 対策

- ・SEO 対策を理解しており、適切なキーワードを考慮して、ページタイトルやメタタグ<alt>を設定し、ページを構築することが可能なこと。
- ・アクセス解析のため、Google Analytics の解析タグを記述すること。

4 検証

- ・サポートブラウザ:IE7.0 以降、Firefox3.6 以降、Chrome 全般、Safari3.0 以降
- ・対象 OS:WindowsVista・7・8、Mac/OS

5 リスクマネジメント

- ・委託業務の範囲内で不具合があった場合は無償で迅速に対応を行うこと。
- ・本学からの指示があった場合に、更新作業や高度な技術を要するアフターメンテナンス作業を

本学担当者に代わって対応を行うことが可能であること。(制作業務とは別途予算)

- 使用するソフトウェアの設定・障害対応が十分可能な能力(MTでの構築実績、カスタマイズ・プラグイン開発等の実績を持ち、Perl や PHP などのスクリプト言語の知識)を持ったSEを従事者とする。従事者を変更する場合は十分な引継ぎを行い、業務に支障をきたさないようにすること。
- Web サイトに関する質問・問合せについて対応するヘルプデスクがあること。(平日 8:30 から 17:15 の間、メール及び電話にて受付対応が可能)
- 機密保護データ漏洩、紛失、盗難の防止措置が十分に講じられていること。また、業務上知り得た情報は、委託期間中または委託期間終了後を問わず、何人に対しても一切漏らしてはならない。
- 第三者の知的財産権を侵害しない。
- 本業務の成果に係るすべての著作権(著作権法第 27 条及び第 28 条の権利を含む)を成果品の提出と同時に本学に譲渡すること。

6 その他

- 業務を受託者以外に委託する場合はその業務の体制図を提出すること。